

志木ロータリークラブ

2025-26年度 国際ロータリー 会長 フランチェスコ・アレツツォ 「UNITE FOR GOOD」
2025-26年度 第2570地区 ガバナー 坂口 孝 「よいことのために手を取りあおう」
2025-26年度 志木ロータリークラブ 会長 金剛光裕 「前進」

第2435回 例会

2025-7-30

RI 第2570地区 坂口孝ガバナー 公式訪問

◎司会 吉原 正 副会長

◎点鐘 金剛 光裕 会長

◎ソング 手に手つないで

◎ソングリーダー 田中 幸彦 副SAA

◎四つのテスト 田中 幸彦 副SAA

◎ゲスト

第2570地区 ガバナー 坂口 孝様(川越 RC)

〃 第2G ガバナー補佐 大畑 茂様(朝霞 RC)

地区副幹事 山崎 共子様(川越 RC)

「会長挨拶」

会長 金剛光裕



皆様こんにちは。会長の金剛です。よろしくお願い致します。

まだまだ暑い天气が続きます

皆様、よく眠れていますか。私は朝方目が覚め、むだに時間を過ごしてしまうこと多く、なかなか疲れがとれません。

さて、先日は参議院選挙が終わりました。おそらく皆様の予想通りの結果だったと思います。新議員の皆さんには、これから6年、選挙の時に有権者に約束したことを忘れずに謙虚に行動してもらいたいものです。当選して議員になりとふんぞり返り市民を下に見る議員が多いので、我々はしっかり見張り、進言できるようになりたいですね。

また、同時に敷島神社の祭礼がありました。珍しく雨も降らずとても盛況だったと感じました。このにぎやかさを大事にして、志木市の発展につながるような何かができるといい



例会に先立ち坂口ガバナー、大畑ガバナー補佐との懇談があり、会長・幹事・3年未満会員が参加しました

ですね。

ところでみなさん、「利他」という言葉を聞いたことがあると思います。「他者を利する」ということです。私も折に触れ話していると思います。大乘仏教や真言密教ではこのような「他人のための行為」をととても大事にしています。しかし、仏教においても日常生活においても「他者を利することの難しさ」を常に念頭に置くべきです。「利他」はとても素晴らしい行為ですが、ある意味怖さもあります。

「自分はいいいことをしている」という気持ちが時としてどこか高慢な言動や態度にあらわれてしまうかもしれません。それは時には私や皆様の姿です。これは「利他」が悪い側面を持っているわけではなく、「利他」をするには自分を磨く必要があるということです。そのためには時間が必要と、弘法大師空海がおっしゃってます。「まず自分を正しく整え、次いで他人を教えよ」という仏典の言葉があります。常に勉強しましょう。良書を読むことでもいいし、人に教えるを乞うことでもいいです。自身を高めながら、奉仕活動に努めることが大事だと思います。

近年、RIでは「超我の奉仕」を打ち出しました。「我を超える」ということです。

えらそうに言わせてもらえば、ようやく日本の思想に一步少しだけ近づくことができました。まだ「我」からは逃げられていないですが、「我」にとらわれず「利他」に向かうのが本来だと思いますので、日本では奉仕活動は「利他」の気持ちで行いましょう。

「利他」を行うことは、利他行という言い方をします。修行の一種です。大事なのは見返りを求めないことです。「奉仕をすれば自分に良いことが返ってくる」と思う時点でそれは我欲です。美しくありませんので肝に銘じましょう。

本日は、川越 RC の坂口ガバナーが志木クラブにおみえになりました。

RI の事、地区の事。その他、様々なことに対してお話を伺えます。大変楽しみです。

また、クラブ協議会では、志木クラブの現状やこれからの事を発表いたしますので、是非ともご意見を伺いたいです。

本日は長丁場となりますが、本日もどうぞよろしくお願い致します。

「幹事報告」

幹事 塩野 章



1. 国際ロータリー日本事務局よりクラブ・地区支援リソース集受信
2. 地区事務所より 7 件受信

①新会員（入会 5 年未満）研修セミナー開催案内

日時：9 月 20 日(土) 登録 12:30

点鐘 13:00 閉会 16:30 予定

場所：ウエスタ川越 活動室 1 (2F)

内容：・ロータリーの歴史

・ロータリーの目的

・当地区の運営

・R 財団、R 米山奨学会について他

出席要請者：入会 5 年未満の会員

資料代：一人 500 円

②第 1 回社会奉仕セミナー開催案内

日時：9 月 7 日(日) 登録 12:30

点鐘 13:00 閉会 15:45 (予定)

場所：国立女性教育会館

内容：①ヤングケアラーのためにわたしたちができること

②社会奉仕活動の事例紹介

③社会奉仕活動についてのトークセッション

出席要請者：会長、社会奉仕委員長及び社会奉仕委員会委員

③11 月ロータリー財団月間卓話者派遣依頼申込書の案内

④地区大会記念ゴルフコンペ開催案内

日時：10 月 6 日(月)

場所：鳩山カントリークラブ(乗用カート)

受付：午前 7 時 00 分より

スタート予定：午前 8 時 00 分より

募集人員：160 名（各クラブより 2 名以上の登録）

登録料：5,000 円

プレー費：22,500 円

- ⑤ロータリー財団セミナー開催案内
日時：9月6日(土) 13:00～16:30
場所：国立女性教育会館

- ⑥第5回米山記念奨学生スピーチコンテスト
開催案内
日時：9月23日(祝) 14:00 点鐘
会場：アルカーサル迎賓館川越

- ⑦2570地区ポリオデーの案内
内容：スリーデーマーチ 10km ウォーキング(森林コース)
日時：11月2日(日) 9:00 集合
集合場所：中央会場
参加登録費：一人 2,000 円
参加グッズ：End Polio Now の真っ赤な T シャツ、ゼッケン、大会バッジ
お弁当：折り返し地点にてキャンプカレー弁当

3. 朝霞地区暴力排除推進協議会より令和7年度同協議会総会開催案内
日時：8月22日(金) 14:30～
場所：志木市民会館仮設会議室5
4. 志木市青少年育成市民会議より夏の非行・薬物乱用防止キャンペーンのお礼受信

「米山表彰伝達」

会長 金剛光裕



米山功労者 マルチプル(2回目) 荻野光一会員

「委員会報告」

- 青少年奉仕委員会 委員長 宮原俊介
インターアクトクラブ「年次大会」報告

7月21日、インターアクトクラブ「年次大会」が無事に開催されました。

薬物乱用防止キャンペーン活動報告

7月19日(土)、敷島神社の祭りで「薬物乱用防止キャンペーン」を行いました。



●親睦活動委員会

委員長 高橋 良

8/6小諸クラブの納涼例会の案内

当日例会終了後、バスにて小諸へ参ります。ご参加の皆様、よろしくお願いします。

商工会ゴルフの案内

11月10日(月)、志木市商工会チャリティゴルフに奮ってご参加下さい。

「卓 話」

「ガバナー公式訪問卓話」

第2570地区ガバナー 坂口 孝様



「真のクラブ」「強いクラブ」とは？

- ✓→素晴らしい人材を多く育てることができるクラブ
- ✓→会員の年齢バランス、入会年数のバランスが整っているクラブ
- ✓→明るく活気に満ちた雰囲気があるクラブ
- ✓→地域社会から尊敬されるクラブ
- ✓→会員にロータリー学習の場を常に提供できるクラブ
- ✓→歴史と伝統を引き継ぎながら、常に新たなことに挑戦意欲があるクラブ

例会は変更になる場合があります。ご確認下さい

■和光RC 毎週(月) 12:30～ うけら庵

■富士見RC 毎週(金) 12:30～ 島田ビル1F

第2グループ各RC 例会日・会場一覧(順不同)

事務局 048-455-0088

事務局 049-251-6596

2435-3◇

志木 RC 会報



「クラブ協議会」

議長：金剛光裕会長

【クラブラーニングファシリテーター】 三上隆俊



ロータリーについての学習方法として、近年、トレーニング、情報や知識を提供するスタイルから、ラーニング、スキルや能力の向上をはかる情報を吸収してもらうスタイルに

シフトしています。呼称を見ましても、以前の「研修リーダー」から「ラーニングファシリテーター」へと変わりましたことからご理解がいただけるかと思います。

年度計画書にも記されておりますが、必要に応じ適時に、「ロータリアンとしての成長とロータリー観の確立を目指す」ことを目標とした、RLI (The Rotary Leadership Institute) プログラムを活用するなど、今後のロータリー活動の一助となる様に努めてまいります。

【クラブ奉仕委員会】 委員長 遠藤貴博
クラブ強化と活性化に向けて

- ・会員数においては、近年の増強が功を奏し49名にて推移しております。

今後も年間3名程度の増強を目指します。

- ・教育研修プログラムの提供では、昨年度に社会奉仕、親睦、会員増強、各委員長にて合

同勉強会を実施できた事は良かったと感じました、今後も例会を含め定期的にこういった



企画を出来たらと思います。

- ・定期的なフィードバックの実施ですが、当クラブでは積極的に炉辺会合を行っているものの、一部のメンバーに限られてしまうところも有る

ので、クラブ全体からの意見の吸い上げには繋がっていません。今後の改善が必要です。

- ・出席率、コロナになる2020年までは平均出席率95%前後でした。しかし年々さがり続け昨年度81%になってしまいました。

出席は会員の義務です。メイクアップを忘れずに、と会報にも出ていますがまず出席したいと思えるクラブにならなければなりません。予定は自分で組める経営者の集まりですから、優先順位が低いという事だと思います。

今年度クラブ奉仕委員長を仰せつかり、金剛会長のテーマ一歩踏み出す「前進」にて、クラブの強化に繋がりたいと思います。

【クラブ奉仕委員会】

会員増強・公共イメージ委員会 泉谷委員長

代読 高橋(健)副委員長



皆様、こんにちは。

そして、坂口ガバナー様、本日は、志木ロータリークラブに訪問していただき誠に有り難うございます。

申し遅れましたが、今年度会員増強委員会委員長を務めさせていただきます、泉谷友広と申します。よろしくお願い致します。

まずはじめに、私は入会してからまだ 3 年目です。なのにこのような大役を引き受けても大丈夫なのかと大変悩みました。それはどういうことかという、他のクラブの会長の方針も拝見させて頂くと、どのクラブも会員増強を全面に押し出しているからです。

一人も増強出来なかったらどうしようかと不安になりました。

でも、この志木ロータリークラブには、おおぜいの諸先輩方がいらっしゃいます。そして、新しい仲間もいます。50 人いれば情報が 50 聞けます。そこから会員増強につなげることが出来るはずだと私は考えております。

志木ロータリークラブは、会員増強を着実に行ってきております。

今年度、金剛会長が掲げる「前進」、急ぐのではなく、一歩ずつ前へという言葉とともに進めていきたいと思っております。

ただ、私は入会してからのアフターフォローも大事だと思っております。入会させるだけではなくて、志木ロータリークラブに染まるまで他委員会と手を組み新入会員とのコミュニケーションを図っていくまでが我々の委員会の使命だと思っております。

最後になりますが、どんな情報でも構いません。クラブの皆様お待ちしております。

今年度一年間よろしくお願いいたします。

有り難うございました。

【クラブ奉仕委員会】

公共イメージ・プログラム委員会 内山委員長
目標 (Goal)

- クラブの活動と理念を効果的に発信し、公共イメージ (ブランド) を向上させる。
- クラブへの理解と共感を広げ、会員の高齢化と新規会員獲得の低迷という問題を解決し、クラブの活性化と会員増強を実現する。
- My Rotary 登録率 100%を実現する。

課題 (Challenge)

- クラブの奉仕活動や理念が、地域住民や入会候補者に十分に認知・理解されていない。

● 「敷居が高い」「高齢者の集まり」といっ



た固定観念を持たれている可能性がある。

● クラブの魅力を外部へ伝えるための戦略や、ウェブサイト・SNS 等の具体的な情報発信手段が不足している。

対策 (Actions)

プログラム委員会が創出する「魅力的な活動内容」を、公共イメージ委員会が「効果的な手段で発信する」という戦略的な連携を軸に、以下の対策を実施します。

1. 情報発信の基盤構築 (公共イメージ委員会主導)
 - ウェブサイトの刷新: スマートフォンに対応させ、活動内容が分かりやすく、更新しやすいサイトに改善する。
 - SNS の開設・運用: Facebook 等を開設し、例会や活動の様子を写真付きでタイムリーに発信する。
 - 広報ツールの作成: クラブの魅力や活動内容をまとめた、分かりやすいリーフレットを作成・配布する。
2. 発信内容の魅力向上 (プログラム委員会主導)
 - 魅力的なプログラム企画: 地域で活躍する人物を卓話に招くなど、外部にも魅力が伝わる例会を企画する。
 - 開かれた活動の実施: 地域住民が参加しやすい奉仕活動や、非会員向けの「オープン例会」を開催する。
3. 両委員会の連携強化
 - プログラム委員会は広報を意識して活動を企画・記録し、公共イメージ委員会へ迅速に情報共有する体制を築く。

【クラブ奉仕委員会】

クラブ会報委員会

古田委員長



クラブ会報委員会は6名で活動しております。事業計画である、適正な会報の作成、クラブの活動を分かりやすく、そして迅速な情報の伝達に努めてまいります。各委員の負担が公平になるためにも、メンバーと協力し

合い、役割分担をして合理的な編集作業に努めます。

今年から金剛会長の意向もあり、SDGsにも繋がるペーパーレス化に取り組んでおります。会報作成の流れとしては、事前に集められる物は事前に原稿提出、こちらのクラブ協議会の資料も依頼済です。

昨年までは次の例会まで見ることが出来なかった会報も、今は前回のガバナー補佐訪問の会報のPDFデータは7/22の火曜日に届いており見ることが出来るようになりました。迅速化にも役立っております。

今後は会報のデータはホームページでも公開されておりますので是非他のロータリークラブの方や一般の方にも見ていただき、志木ロータリークラブの活動の認知や会員増強の手段になればと思います。

【クラブ奉仕委員会】

出席向上・雑誌・R情報委員会 宮原(克)委員長
基本方針

ロータリアンの最重要な事は出席であると同時に例会時に会員間での親睦を親しみ、友記事を通じてロータリーの現状を把握し、理解を深める。また、会員の退会防止や新会員への情報提供に努める。

○出席向上

出席率発表を月1回、月初の第1例会日に

前月分の出席率発表に切り替えます。理由は変則例会日が多くなり、事務局の負担を減らし、間違いを防ぎます。



また、メイキャップの励行を行い、委員が率先して3年未満会員を連れ出し、メイキャップの仕方と他クラブの違いを実感してもらい、ロータリーライフを充実するよう実行する。

全出席会員の表彰を行い、出席率向上に役立てる。多年度全出席者にはランク分け(3年、5年、10年、それ以上)を行い、表彰も贈呈品の中身も検討を行うなど、抜本的に改革する。

○雑誌

ロータリーの友 記事紹介はロータリーの友を身近に感じる記事紹介に努める。特に注意を引くD2570の記事等は重点的に発表する。

○R情報

新会員(3年未満会員)へのオリエンテーションを充実する。

移動例会等特別行事の前に1ないし1時間半程度の時間を取り、委員(幸いベテラン会員が多い)からレクチャーを受けられるようにする。この際はクラブ・地区・RIの位置づけ、仕組み等などロータリー全体の枠組みを理解してもらいながら、出席の大切さ、奉仕の目的等各クラブ委員会とのかかわりなどを解説するように努める。

【クラブ奉仕委員会】

親睦活動委員会

高橋(良)委員長

基本方針

会長方針に基づき、各委員会とも連携をとりながら、会員相互の理解と信頼関係を深めることを通じて、クラブの結束力を高め、楽しく活発なクラブ運営を支援することを目的とします。

1. 会員の誕生日のお祝い（毎月）
2. 残暑払い
朝霞 RC との合同残暑払い（8月26日）
ベルセゾン
3. 年忘れ例会（12月）
4. 新年会（1月）
5. スポーツに関する事業
 - ・10月地区ゴルフ
 - ・11月商工会チャリティゴルフ
 - ・10月朝霞青年会議所・志木商工会青年部・志木 RC 交流ゴルフコンペを企画
6. 最終例会（6月）
7. 親睦旅行 4/12,13 予定 宮崎・高千穂峡
8. 新会員歓迎会
9月下旬予定
9. 小諸クラブとの交流
納涼例会に参加 8/6 例会終了後、14:00
埼玉りそな銀行志木支店前出発
10. 他委員会との連携
11. その他親睦に関する事業



最後に、先程坂口ガバナーからお話しいただきましたクラブの活性化ということで、6つのヒントをいただきましたので、こちらをしっかりと頭に入れて、親睦活動、親睦を通してクラブが活性化できるように努めて参りたいと思いますので、どうぞよろしくお願ひします。

【職業奉仕委員会】

委員長 林 康雄
代読 高嶋副委員長

基本方針

ロータリークラブの会員は、地域社会において他の模範となるような職業上の高い倫理基準を保って職業に従事することが求められます。そして、自らの職業を通じて地域社会



に奉仕し貢献することが必要です。このような精神を会員および会員を通じて地域の人々へ涵養することを基本方針として活動します。
事業計画

1. 「四つのテストの唱和」を通してその意味を理解し、その精神を内外に広める。
1. 職場訪問見学会として、太平洋戦争終結80年の節目に「靖国神社参拝」を計画しています。戦争によって失った尊い命を弔い、再び戦争の惨禍を招くことが無いよう「戦争と平和」について考える例会とします。
1. 職業奉仕月間には、識者を招いて職業奉仕に関する卓話を実施。
1. 社訓、職業上のモットー、座右の銘などの3分間スピーチを例会で実施。

【社会奉仕委員会】

委員長 田中幸彦



今年度、社会奉仕委員会のメンバーは委員長田中、副委員長為井会員、委員に深澤会員、上野会員、古田会員、榎本会員、西川会員、鈴木会員、財団担当として遠藤会員、

宮原俊介会員の10名となります。

基本方針として、地域社会・地域の福祉に必要なとされる活動への取組み、そしてこれまでの継続的な奉仕活動等、志木 RC として、地域に貢献するための奉仕活動に会員大勢の方に参加していただき、一人ひとりが積極的な行動人となり、その奉仕活動を通して自身で、経験するであろう充実感・喜びを感じて

例会は変更になる場合があります。ご確認下さい

■和光RC 毎週(月) 12:30～ うけら庵

■富士見RC 毎週(金) 12:30～ 島田ビル1F

第2グループ各RC 例会日・会場一覧(順不同)

事務局 048-455-0088

事務局 049-251-6596

2435-7◇

志木 RC 会報

もらい、益々活気あるクラブにしていく。そしてその活気ある活動を通し、志木クラブの公共イメージを上げていく。

事業計画は年度計画書 参照

【国際奉仕委員会】

委員長 市之瀬正靖



今年度金剛会長のクラブテーマに「前進」を掲げられました。「現状に満足することなく、一步前に踏み出すことから始めよう」とのことです。

そこで国際奉仕委員会では、他国の人々とその文化や習慣、功績、願い、問題に対する認識を培うことによって、国際理解、親善、世界平和を推進する活動に協力し、志木クラブが国際奉仕分野でさらに前に進むことが出来るよう委員会メンバーと協力して活動をしていきたいと考えています。また、埼玉県に登録をしています SDGs については、志木クラブの進捗状況の検証を行います。LGBTQ については、調査研究を行いたいと考えています。

【青少年奉仕委員会】

委員長 宮原俊介



本年度の青少年奉仕委員会は、次世代を担う若者の社会性や自立心を育む支援に注力します。特に会員の参加を通じた理解促進を重視し、地域との連携を深めています。7月19

日には志木ボーイスカウト合宿の出発式に出席、同日志木市青少年育成会市民会議による「夏の非行・薬物乱用防止キャンペーン」に

も参加し、啓発活動に協力しました。さらに26日には細田学園高校で開催された第2570地区インターアクトクラブ年次大会に会員が出席、若者との交流と理解を深めました。今後は十文字学園女子大学での講義協力や、「希望の風」への参画も推進します。また「志木いろは子ども文化賞」では、子どもの努力に真摯に向き合い、心を込めて評価します。

【戦略計画委員会】

委員長 星野博之



ロータリークラブは単年度制により、毎年その年度の会長のもと、年度計画を決めて活動してきました。しかし5年後、10年後に志木ロータリークラブとして

どのような姿になっていければ良いかという中期ビジョンが少なかった様に感じられます。当委員会では中長期ビジョンを提案します。○中長期の目標は、志木ロータリークラブは「頼られる」クラブに成ることだと考えます。そのための第一歩として次の事を考えています。

(Ⅰ) 2570 地区に頼られるクラブに成る

- ・地区に良い人材を派遣して活躍してもらう
- ・2570 地区ガバナーを輩出出来るクラブに成る

(Ⅱ) 志木市内で頼られるクラブに成る。

- ・これまで50数年間、「志木市川と街をきれいにする運動」を推進してきたが、地域のニーズを探して、新しいプロジェクトを展開し地域社会に貢献していく

これらを実現するには会員増強(退会防止)が基本となるとともに、今までの慣例やクラブ細則の見直し、改善等いろいろな事が必要となってきますが「頼られる」クラブに成るために提案します。



坂口孝ガバナーより講評をいただきました



ソングリーダー・四つのテスト 田中幸彦会員
スマイル報告 上野剛彦副SAA

●出席報告

出席向上委員会

会員数49名 出席義務者48名 免除者1名

本日出席	本日欠席	本日出席率
39名	10名	81.25%

前々回 MU	前々回修正出席率	平均出席率
(6名中0名)	87.76%	84.23%



志木ロータリークラブ

会長/金剛光裕 副会長/吉原 正 幹事/塩野 章

◇2435-10 会報委員会 委員長/古田征也 副委員長/白井義尊 委員/田中幸彦 榎本秀夫 鴨下秀幸 神山威仁